

2016年 医学部 第3問

3 命題P「 $a$  ( $0 \leq a \leq 2\pi$ ) を定数としたとき、方程式  $x = \sin(x + a)$  はただ1つの実数解をもつ」が真であるとき、方程式  $x = \sin(x + a)$  の解  $x$  を  $f(a)$  で表わす。以下の問いに答えよ。

- (1) 命題Pが真であることを示せ。
- (2)  $n = 0, 1, 2$  について、 $f(n\pi)$  の値を求めよ。
- (3)  $0 < x < 2\pi$  のとき、 $\cos(x + f(x)) < 1$  であることを示せ。
- (4) 次の各問いに答えよ。ただし、関数  $f(x)$  は  $0 \leq x \leq 2\pi$  で連続、 $0 < x < 2\pi$  で微分可能であると仮定してよい。
  - (i) 関数  $\theta(x) = x + f(x)$  は  $0 \leq x \leq 2\pi$  において増加することを示せ。
  - (ii) 関数  $y = f(x)$  ( $0 \leq x \leq 2\pi$ ) の増減、グラフの凹凸を調べ、最大値と最小値を求めよ。
  - (iii) 曲線  $y = f(x)$  ( $0 \leq x \leq 2\pi$ ) と  $x$  軸で囲まれた図形の面積を求めよ。
- (5) 導関数の定義と  $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{\sin x}{x} = 1$  を利用することにより、関数  $f(x)$  が  $0 < x < 2\pi$  において微分可能であることを示せ。ただし、 $f(x)$  は  $0 \leq x \leq 2\pi$  で連続であると仮定してよい。